

おれんじの屋根

施設長より

「親子が一緒に過ごせる時間はどのくらい？」

新型コロナウイルスの感染拡大により1年以上続く自粛生活。多く人が、会いたい人に会えないつらい日々を送っています。

MCの不適切発言以来、観ていませんが、NHKの人気番組『チコちゃんに叱られる』で、以前、「親子が生涯で一緒に過ごす時間はどのくらい？」という話題がありました。答えは、大学進学で実家を出るとすると、わが子が生まれてから母親と一緒に過ごせる時間（一緒にいる時間の合計）は、約7年6ヶ月（約65,700時間）、父親は約3年4ヶ月（約29,200時間）と、予想外に短いそうです。

私は出身が大分で大学からずっと熊本にいます。当然、親と一緒にいた時間は非常に短く、社会人となり家族ができ子どもが大きくなるにつれて、帰省は徐々に短くなり、最近、年に1~2回、日帰りです。1回3~4時間。1年分を合計しても、最長で8時間しかありません。母の年齢を考えると、会えるときに会っておかないといけなそう思うのですが…。

しょうぶの里の利用者さんも、長い人は20年、しょうぶの里で生活をしています。最初の頃は多かったであろう外泊や自宅への外出、面会も、親さんの高齢化やご家族の状況の変化などでだんだんと少なくなったのだらうと思います。

そして今、親子をさらに遠ざけているのが、新型コロナウイルス。親さんのご年齢を考えると、私同様、一緒に過ごせる時間

はそんなに多くはないでしょう。一年一年、一日一日が貴重なのに、その貴重な時間が新型コロナウイルスに奪われている。

会えない、帰れないつらさももちろん。何人もの利用者さんが「家に帰りたい」と訴え、ストレスをためておられます。

1年が過ぎても、収束せずに猛威をふるう新型コロナウイルス。国や自治体は、国民に向かって、「もうしばらく…」と我慢や自粛を求め、私たちは、利用者さんやご家族に、同じように、「もうしばらく…」とお願いしなければなりません。

しかし、いつまで我慢すればいいのだらう。頼みのワクチン接種も、熊本市でも、電話やインターネットによる申し込みが殺到してパンク状態に。先日の新聞には、日本のワクチン接種率は、開発途上国並みという残念な報道もありました。65歳以上の高齢の方や障害者施設への優先接種も、完了するのはもう少し先のようです。

5月16日から、熊本市には「まん延等防止重点措置」が適用されるなど、事態は非常に切迫してきていますが、収束するなりワクチン接種による集団免疫なりで、一日も早く、親子や会いたい人が自由に会える日が来ることを、利用者さんと一緒に、切に切に願うところです。



書き遊ぶ

「何故うつるのか」

ゆうゆう会会長の瀬上です。この難しいとき、皆様のご協力に感謝申し上げます。



聞いた話ですが、コロナに感染した家族について近所の人が、「あそこは雲隠れしている」と噂していたそうです。ウイルスも恐ろしいですが人の心も恐ろしいですね。

さて、インフルエンザは経口感染するので食事は向かい合わずにひとり前を向いて食べましょうと以前この『おれんじの屋根』投稿で提案しましたが、コロナ禍でそれが世間に浸透してきて盛んに『三密を避けよう』と注意されています。

しかし、実はまだ大事なところが注目されていないのです。第一波のクルーズ船内伝染で大事な教訓がありました。後日、船内を調査したら、手すり・洗面台・トイレ・ドアノブに菌がたくさん付着していたのです。三密を避け、用心して旅行やイベントに参加しても必ずトイレに行きます。十分用心して会食してもトイレに行きます。ここで移っていませんか・・・？



梅のピクニック

4月23日(金)、春のピクニックに行きました。3月に開通したばかりの《新阿蘇大橋》を見学して、《あそ望の郷ぐの》でお弁当を食べました。少し風が強い日でしたが、久しぶりのお出かけで利用者さんも楽しんでおられました。



非常食ランチ会

《給食室より》でも紹介しております非常食ランチ会の様子です。5月18日(火)、小雨の降る中、月一度の避難訓練の後に行われました。



復帰しました!

育児休業をいただいております田中(旧姓小松)佳代です。5月1日より復帰いたしました。

利用者の皆さんが安心して楽しく過ごしていただけることを第一に考え、これからも勤めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

田中佳代



給食室より

☆5月のイベントメニュー☆

- 5月 7日 誕生会(おやつ)
ケーキ コーヒー他
- 5月 11日 リクエストメニュー(昼)
十五穀米 ミックスフライ
赤だし ミルク餅
- 5月 18日 非常食ランチ
- 5月 19日 リクエストメニュー(昼)
揚げパン 照り焼きチキン
サラダ スープ

《非常食ランチ》

昨年度も行った《非常食ランチ会》を今年も開催しました。

屋外にてテントを張りかまどでお湯を沸かし、その場で作ったカップ麺を食べます。

災害時の作業手順や準備物などの再確認もでき、とても有意義なランチ会となりました。

管理栄養士 厚地

医務室より

新型コロナウイルス感染症関連について

5月の大型連休後から、熊本県においても100人前後の新型コロナウイルス感染症の罹患者が発表されています。

連休後から、熊本市では65歳以上の新型コロナウイルスワクチン接種の予約が開始されました。接種する際の費用は公費で賄われるため個人の負担はありません。

早く接種したいと思っていますが、まだワクチンの数も限られており、進んでいない状況です。

まだまだ収まる気配のない新型コロナウイルス感染症です。感染しないよう、再度三密を避けることを心がけたいものです。

- 換気の悪い密閉した空間
- 多くの人が密集する場所
- 近距離での密接した空間

避ける

最近よく言われているのが“マスク会食”や“黙食”。他にも手洗い、うがい、手指のアルコール消毒をはじめ、これまで行ってきた感染症対策を徹底することが大切だと考えています。

看護師 齊藤

《6月の行事予定》

- ☆ 1日(火) 訪問リハビリ
- ☆ 2日(水) 誕生会
- ☆ 3日(木) 訪問歯科
- ☆ 7日(月) 職員会議 給食委員会
- ☆ 8日(火) 訪問リハビリ
- ☆ 10日(木) 訪問歯科 高野病院訪問診療
- ☆ 14日(月) 訪問散髪
- ☆ 15日(火) 訪問リハビリ
- ☆ 17日(木) 訪問歯科
- ☆ 18日(金) 夏まつり
- ☆ 21日(月) PCR検査(職員) 職員研修会
- ☆ 22日(火) 訪問リハビリ
- ☆ 24日(木) 訪問歯科

※予定ですので変更になることがあります。ご了承ください。

～編集後記～

梅雨入りしました。今年は昨年より27日早く、また平年より20日早い梅雨入りだそうです。これからしばらくはじめじめとした日々が続くかと思うと憂鬱になります。

ただでさえ新型コロナウイルス感染症の影響で自粛生活を余儀なくされている上に、この梅雨の気候は少々つらいものがありますが...

いい年令の私でさえ多少のストレスを感じているのだから、子ども達や遊びたい盛りの若者は、やはり可哀そうだなと...

来年こそはこれまでのような“夏”ができるようにっていいですね(^-)-☆

～第49号～

令和3年5月25日発行

発行元 しょうぶの里

熊本市西区小島9丁目14-58

TEL (096) 311-4588

